



## 今月新しく入りました。

### ●一般の本

／続・大人の流儀（作＝伊集院 静）／親鸞・激動編（上・下）



（作＝五木寛之）／弁護士探偵物語 天使の分け前（作＝法坂一広）／人生がときめく片づけの魔法（作＝近藤麻理恵）

### ●子どもの本

／あいうえおみせ（作＝安野光雅）／ぼぼんびぼんぼん（作＝松竹いね子）／おべんとう（作＝小西英子）

## 中でもこの本がお勧めです。

### くちびるに歌を

作＝中田永一



産休に入る顧問に依頼され、女子部員だけの中学合唱部を任された美人の臨時教員・柏木。先生に魅せられ男子生徒が入部するも、ほどなく女子部員との対立が起こる。夏の県大会に向け、女子はこれまで通り女子のみでの参加を望んだが、柏木は男子との混声での出場を決めてしまう。一方で、柏木は部員たちに、15年後の自分に向けて手紙を書かせる。そこには、誰にも言えない等身大の秘密が綴られていた…。

### 名犬チロリ

作＝大木トオル



捨てられて殺処分寸前に助けられたチロリ。やさしい笑顔と深い思いやりで、弱った人の心をいやすセラピードッグとして活躍。チロリと出会った人はみんな、チロリのやさしさから生きる勇気を得ていました。生きるものすべての命の重み、人と犬とが生きることを考えさせられる一冊です。

あたたかいふれあいのひとときを

## ブックスタート



ブックスタート。それは、絵本を通して、家庭内で赤ちゃんに「温かい、ふれあいの時間」を持つきっかけを作るための取り組み。どこの家庭でもすぐに絵本を開いて楽しんでもらいたい。そんな願いを込めて、4か月健診時にすべての赤ちゃんに同じ絵本が入ったブックスタートパックを差し上げています。

### ●4月23日は「子ども読書の日」

中央公民館図書室では、4月23日の「子ども読書の日」にちなんで、次のとおり「子どものオススメ絵本」を展示します。普段は手にすることの少ない子どもたちの本。ぜひこの機会に手にとってみてはいかがでしょうか。（展示期間中は、展示本の貸し出しはできません）

- とき 4月20日（金）から5月10日（木）まで
- ところ 中央公民館ロビー

### ●なぜ絵本なの？



赤ちゃんには「自分は大切な存在である、愛されている存在である」と思える体験が大切だと言われています。絵本には、赤ちゃんを抱いて語りかけ、顔を見て、一緒に楽しいひとときを過ごすことが出来る不思議な力があります。

### ●赤ちゃんに絵本は早いのでは？



赤ちゃんにも好きな絵や音、色があるように、絵を見つめたり指さしたり、読んでくれる人をじっと見つめて声に耳を傾けたりと、赤ちゃんの絵本の楽しみ方があります。同じ絵本、同じ絵なのに、その反応は一人ひとりさまざま。そんな赤ちゃんの姿を見ている大人も楽しくなります。



### Share Books

大好きな人との時間を絵本で分かち合う。そんな時間を楽しんでみてはどうですか。

Dr. 塩川の

町立病院スタッフ  
からの健康  
アドバイスです

## 調子はいかが？

町立病院 ☎42局1231番



### 4月から町立病院整形外科に常勤医師が勤務

#### 【骨折手術】

転倒や捻挫に伴う単発の骨折（手関節周囲や足関節周囲の骨折など）の手術が当院で可能となりました。（ただし、常勤整形外科医師が一人ということや集中治療室がない当院では、高所の転落や激しい交通事故などに伴う多発骨折または開放性骨折の治療は困難だと考えています。）

また、比較的高齢の人に多い肘や膝関節周囲の骨折、高齢者の股関節や肩関節などの関節周囲の骨折も年々増加傾向となってきましたので、このような骨折にも対応していきたいと考えています。

#### 【肩腱板断裂】

肩腱板断裂に伴う難治性の肩痛に対しては、手術的治療の適応と考えています。肩腱板手術には、外科的な手術方法と内視鏡下の手術方法があ

ります。当面は外科的な手術から開始したいと思っ

ていますが、徐々に関節内視鏡の機材、設備の充実をはかり内視鏡下での肩腱板手術に対応していきたいと考えています。

#### 【膝半月板障害】

膝関節痛の原因の代表ともいえる半月板損傷に対しては関節内視鏡を用いた半月板切除手術で対応します。（現状の設備で膝半月板手術は対応可能です）

ただし、軟骨障害の著しい変形性膝関節症においては、関節鏡手術で治療することは困難なので、そのような患者さんは設備（無菌手術室など）が整った他の整形外科病院で人工関節手術を受ける必要があると考えています。他の病院で受けられた人工関節の手術後は、当院へ転院されて在宅に向けたリハビリ入院で対応し

ていきます。

#### 【関節脱臼などの靭帯断裂】

肩関節や肘関節に比較的多い怪我は脱臼です。脱臼した場合には靭帯損傷が合併しておりますので、脱臼を戻した（脱臼整復）だけでは、関節の不安定性（ゆるみ）が残り、機能障害を生じることがあります。脱臼により損傷した靭帯の修復を行って、早期にリハビリを開始することによって関節機能の回復をはかります。

#### 【局所麻酔での手術】

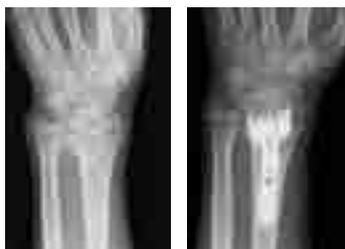
指骨骨折などの末端部の骨折においては局所麻酔でも対応可能ですので、外来通院治療で対応できると考えています。また、バネ指（弾発指）や指の狭窄性腱鞘炎の切開手術は局所麻酔での手術で十分対応できると思います。

#### 【化膿性腱鞘炎、化膿性関節炎などの細菌感染】

腱や関節は細菌感染に弱い組織です。これらが感染してしまった場合には、抗生物質の投与のみの治療では完治が難しく、場合によっては手術的な対応での治療を行います。

このように、今後は病院内で手術が可能になります。それに伴い救急患者の受け入れも可能となるでしょう。整形外科は、患者さんが日常生活を快適かつ活動的に過ごせるようお手伝いをする事を主な目標としている診療科です。今後さらに地域に密着した診療科になることをご期待ください。

手関節周囲骨折（橈骨遠位部骨折）



#### 【アドバイザー】

鞍手町立病院の整形外科常勤医師として勤務することになりました塩川徳と申します。大学卒業後は熊本大学整形外科教室の関連病院にて約20年間整形外科医として研鑽を積んでまいりました。今回、縁あって鞍手町立病院の常勤医師として勤務することになりました。昨年度まで、整形外科医師の常勤医師が不在だったため、地域の患者さんにご迷惑をおかけしたことをお聞きいたしました。今後は常勤医師として地域に貢献していきたいと考えています。そこで、今後は、町立病院で行える整形外科的な治療をご紹介します。

塩川 徳さん・しおかわめぐみ・平成5年熊本大学を卒業後、平成14年同大学医学系大学院を卒業。医学博士 日本整形外科学会認定スポーツ医 日本整形外科学会・日本肩関節学会・日本肘関節学会所属 平成24年4月より鞍手町立病院整形外科勤務。